公開模試対策（入試対策）解説

[64]

・5人ずつ座って 7脚 足りない

⇓

5×7=35(人) が座れない。

・7人ずつ座って 5人分あまる.

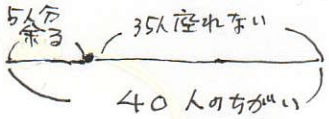
⇓

最後のイスに 2人座って 5人分 あまる.

1つのイスに座る人数の差は ・・・・(ア)

7−5=2(人)

全体の差 35+5=40 (人) ・・・(イ)



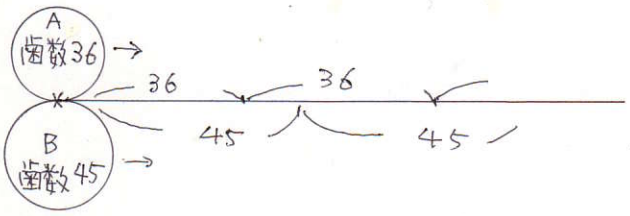
したがって イスの数は (イ)÷(ア)

40÷2=20(脚)

20

---

[65]



36と45の最小公倍数180の道のりを進んだとき 同じ歯どうしが再びかみ合います.

したがって Bは

180÷45=4(回転)します。

4回転

---

[66]

$A = B + 7$

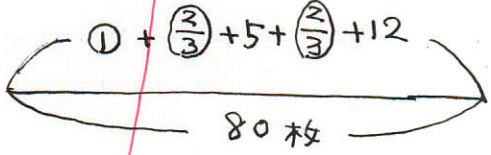
$B = C \times \frac{2}{3} + 5$

$A + B + C = 80$

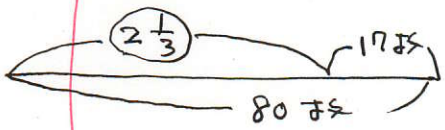
Cを①とすると

Bは $①\times\frac{2}{3}+5=\frac{2}{3}+5$

Aは $\frac{2}{3}+5+7=\frac{2}{3}+12$



$1+\frac{2}{3}+\frac{2}{3}=2\frac{1}{3}$, 5+12=17枚



$2\frac{1}{3}$ = 80−17 = 63(枚)

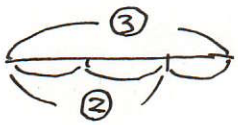
①は $63\div2\frac{1}{3}=27$(枚)

Aさんは $\frac{2}{3}+12$ ですから.

$27\times\frac{2}{3}+12=30$(枚)

30枚

(別解) Cを③とすると



Cの $\frac{2}{3}+5$ は ②+5 と表されます.

(=B)

すると A=②+5+7より

②+12

A+B+C=80より

A: ②+12, B: ②+5, C: ③

②+12+②+5+③=80

⑦+17=80

⑦=80−17=63

①=63÷7=9

Aは ②+12より

9×2+12=30(枚)